



ロス五輪女子マラソン

増田明美さん

三島・佐野小児童139人に

走るこつと楽しさを伝授

た。子供らと一緒にグ
ラウンドを走り、上手

(三島支局・金野真仁)

な児童には手をたたいて褒め、みんなの前でお手本を披露してもらいながら走る楽しさを伝えた。

ロサンゼルス五輪女子マラソン日本代表でスポーツライターの増田明美さんが1日、三島市立佐野小を訪れて全校児童139人に走り方のこつを伝授した。

増田さんは速く走るためのポイントに「腕振り」を挙げ、直角に曲げた肘を後ろに引くことで「足が上がって前に進む」と説明。手は小石を持つ感覚で軽く握るよう呼びかけたほか、スキップした後に走ると腰が高い位置に維持されて美しいフォームになると指導し児童に速く走るこつを指導した増田さん

三島市立佐野小